

## 事業報告（総括）

平成30年度は、新潟県・庄内エリアdestinationキャンペーンのプレキャンペーンに合わせ観光コンテンツの充実を図ったほか、誘客促進として、国内は、首都圏や定期航空路就航地を対象に、国外は米豪等を対象に広域連携を基軸に活動しました。

また、MICEにおいては、第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会や、2020東京オリンピック・パラリンピックの開催等を踏まえながら、新潟市文化スポーツコミッションと連動し誘致活動を実施しました。

### ◎平成30年度に取り組んだ3つの柱

#### 1 「食と花と酒」、「みなとまち文化」を活かした観光コンテンツの充実及び訪日外国人の受け入れ強化

「新潟県・庄内エリアdestinationキャンペーン」などの観光イベントを好機と捉え関係機関と連携し地域資源の磨き上げを図ったほか、観光コンテンツの充実を目的に、新潟の素材や季節感を活かした着地型旅行商品や、古町芸妓を気軽に体験できる商品を企画・実施しました。

#### 2 都市の拠点性を活かした広域的な連携による国内外からの誘客

国内においては、関係機関と連携し首都圏での観光PR等を実施したほか、定期航空路就航地の旅行会社等へ、新潟の拠点性や観光情報を提供し、各地からの誘客促進を図りました。

国外においては、今後伸びが期待できるアメリカ、カナダ、オーストラリアからの誘客に重点的に取り組みました。また、他地域と連携し魅力ある広域観光ルート等を構築し、観光誘客に積極的に取り組みました。

#### 3 新潟市文化・スポーツコミッションと連動した「MICE」誘致の推進

第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会や、2020東京オリンピック・パラリンピックの開催等を踏まえながら、新潟市文化スポーツコミッションと連動し誘致活動を実施しました。

また、地域資源を活用した開催支援を関係機関と連携し展開しました。

## 公益目的事業

### I 観光事業

82,053,123円

#### 1. 観光PR事業

##### (1) 情報発信事業

1,810,452円

新潟市観光情報サイト「Welcome to Niigata City」の日本語版、及び外国語版（5言語6表記：英語、中国語（繁体・簡体）、韓国語、ロシア語、フランス語）の管理・更新を行った。

- ・訪問数：600,605（前年度 890,161）
- ・ページビュー数：1,084,514（前年度 1,376,695）

新潟市の観光に関する画像データをサイトで公開し、新潟へのツアーを造成する旅行会社や各種メディア、印刷会社等に無料で貸し出し、新潟市を広くアピールした。

また、観光写真などを投稿するInstagramアカウントを開設し736名のフォロワーを獲得した。

- ・フォトライブラリー貸出件数：651件（前年度 479件）
- ・Instagramフォロワー数：736名

##### (2) 広告展開事業

3,916,140円

新潟市の観光の魅力を発信し、県内外からの誘客を促進するため、マスメディアへの広告出稿を行った。また、新潟の魅力を対外的にアピールするため、セールス等で配布するプロモーションツールを作成した。

###### <広告関連>

- ・月刊にいがた別冊「新潟観光いいトコどり」
- ・昭文社まっふる「新潟・佐渡 19」
- ・WEBプロモーション「楽天トラベル 旅頃」
- ・荘内日報「敬天愛人 2月号」

###### <プロモーションツール>

- ・メモ帳 1,000冊
- ・新潟柳都古町芸妓2019年版カレンダー 250本
- ・クリアファイル 4,000枚

##### (3) 国内プロモーション・セールス事業

629,156円

観光誘客を目的として首都圏等の旅行会社に「古町芸妓の舞」鑑賞に加え、新潟県・庄内エリアデスティネーションキャンペーンに向け、地元関係者と連携した特別企画商品「古町花街美食めぐり」と「おいしいまちあるき古町（体験付き）」を中心としたセールスを実施したほか、観光物産展などに参加し観光PRを行った。

- ・セールス、商談会：3回
- ・観光PR展：8回

## 2. 観光誘客事業

### (1) 国内航空路集客事業

10,368,079円

新潟空港と定期路線で結ばれている国内5都市からの誘客を図るため、助成金制度を活用しながら各地域の旅行会社へのセールス活動を行った。

#### <旅行会社訪問>

- ・札幌：2回
- ・名古屋：2回
- ・大阪：3回
- ・福岡：2回
- ・首都圏：1回
- ・沖縄：1回

#### <空路誘客施策実施結果>

##### 航空旅行商品新潟市宿泊報奨金

	H30年度(人泊)	H29年度(人泊)	対前年度比	
			増減(人泊)	比率
上期(4月～6月)	3,325	3,734	△409	89%
下期(12月～2月)	2,464	1,814	650	137%

##### (参考) 新潟空港利用状況

	H30年度		対前年度比	
	利用者数(人)	利用率(%)	増減(人)	比率(%)
札幌線	160,426	65.2	1,683	101.1
成田線	35,540	66.8	1,121	103.3
名古屋線	103,660	62.2	6,750	107.0
大阪線	567,886	69.1	110,571	124.2
福岡線	120,066	73.4	△5,488	95.6
沖縄線	37,949	57.0	2,153	106.0
臨時・チャーター	4,807	65.2	3,390	339.2
合計	1,030,334	67.6	120,180	113.2

国内定期路線を利用し、新潟市または佐渡市に宿泊する旅行商品に対し、広告宣伝費、パンフレット印刷費等の助成を行い旅行会社の商品造成促進を図った。

#### <新潟・佐渡旅行商品奨励金>

- ・平成30年度 12件：1,927,316円
- (前年度) 12件：2,232,060円＋スポット広告助成1件：700,000円

(2) 食と花の交流プログラム推進事業

4,414,517円

食、酒、花、自然、文化、人（匠）の他、農業体験、食文化体験など新潟の素材を活かした着地型旅行商品「新潟ふうど探訪の旅」を企画・実施し、観光誘客を推進した。

<新潟ふうど探訪の旅>

- ・実施月 4～6月、9～12月
- ・造成・販売商品数 11 ツアー（前年度 10 ツアー）
- ・催行数 9 ツアー（前年度 9 ツアー）
- ・参加人数計 148人（前年度 167人）

新潟の強みである酒を活かして、高い品質に裏付けられた清酒文化を学び、触れ、愛着を育んでもらうと同時に、新潟への来訪目的につなげるためのプログラム「丸の内朝大学」を実施した。

<丸の内朝大学>

- 2018年秋学期「新潟清酒達人検定受験クラス」
- 参加者 15名（クラス委員2名含む）、全6回開催

(3) みなとまち新潟観光推進事業

8,486,268円

新潟古町芸妓を観光資源と捉え、団体向け着地型プラン「新潟古町芸妓の舞鑑賞」、及び個人向け鑑賞プラン「新潟花街茶屋」の企画、実施、販売を行った。

<古町芸妓の舞鑑賞ツアー参加状況>

年度	古町芸妓の舞（団体）				花街茶屋（個人）				
	参加者数	実施回数	国内	海外	参加者数	実施回数	市内	市外	海外
H28年度	1,325人	68回	61.8%	38.2%	390人	19回	43.8%	51.8%	4.4%
H29年度	1,535人	73回	53.4%	46.6%	498人	20回	25.2%	70.6%	4.2%
H30年度	1,083人	59回	54.2%	45.8%	481人	19回	57.0%	33.6%	9.4%

国のビジット・ジャパン事業や県国際観光テーマ地区推進協議会事業、新潟市の誘客事業等との連携、更に当協会と市内宿泊施設との協働誘客活動として、海外の旅行会社に新潟の拠点性や観光情報を提供し、旅行商品の企画造成を促進させるなど、外国人観光客入込客数、宿泊者の拡大を図った。

<セールスコール>

- ・アメリカ本土／ハワイ：2回
- ・オーストラリア：2回
- ・カナダ：1回
- ・韓国（ソウル）：2回
- ・台湾（台北）：1回

<商談会など>

- ・オーストラリア：2回
- ・国内：2回

<招請事業>

- ・4月：日本旅行（オーストラリア）
- ・7月：JTB（オーストラリア）
- ・10月：日本航空（ハワイ）
- ・11月：NON-STOP TRAVEL（ハワイ）社員旅行 JAL・JTB・JTBGMT 主催
- ・1月：KIKU TV（ハワイ）CM作成下見 ※トキめき佐渡にいがた観光圏
- ・1月ブロッガー（仏・アイルランド） ※トキめき佐渡にいがた観光圏

北陸信越運輸局ビジットジャパン地方連携事業として、上越新幹線沿線観光協会ネットワーク（みなかみ、湯沢、新潟、佐渡）を構成し、首都圏を經由したアメリカ（ハワイ）からの誘客を図った。

<上越新幹線食文化物語紹介事業>

- ・9月 ロサンゼルス・ハワイへセールスを実施
- ・1月 ロサンゼルス・ハワイから各2名（計4名）旅行会社を招請

(参考) 外国人延べ宿泊者数

年	H30年	H29年	前年比	
			増減	比率
新潟市	77,007人	56,681人	+20,326人	135.9%
新潟県	368,130人	315,400人	+52,730人	116.7%

(参考) 新潟空港国際線利用状況

	H30年度		対前年度比	
	利用者数	利用率	増減	比率
ソウル線	41,935人	74.3%	+833人	102.0%
ハルビン線	38,904人	71.4%	+14,453人	159.1%
上海線	18,248人	72.9%	+2,855人	118.5%
台北線	35,688人	80.4%	+6,053人	120.4%
定期計	134,775人	74.7%	+24,194人	121.9%
チャーター便	(26便) 1,545人	56.6%	(△6便) △376人	80.4%
国際計	136,320人	74.4%	+23,818人	121.2%

新潟市に宿泊し県内外の観光地を結ぶ周遊貸切バスの経費の一部補助と新潟空港からのスキーバスの運営体制の整備、経費の一部助成を行い韓国・台湾からの誘客増進を図った。

＜団体貸切バス借り上げ費一部補助事業＞

- ・補助件数：台湾 10 団体、333 人（前年比 69%）

＜不定期路線バス（スキーバス）運行補助事業＞

- ・妙高・赤倉地区～新潟市内ルート：往路 6 台／復路 3 台／往復 47 人利用
- ・湯沢・苗場地区～新潟市内ルート：往路 13 台／復路 16 台／往復 126 人利用  
総計 173 人利用／234 人（前年比 39%）

海外旅行会社・国内地上手配会社・国内バス事業者等による訪潟観光客伸長を目指すため、教育旅行体験プログラム経費に対して助成を行った。

- ・助成件数：中国（北京）1 件（16 名）
- ・体験内容：せんべい作り体験、カレー作り体験

#### （5）旅行商品造成報奨金交付事業

14,102,614 円

外国人観光客の新潟市内宿泊誘致促進のため、新潟県国際観光テーマ地区推進協議会の報奨金制度（中国・台湾・韓国・ロシアの4ヶ国対象）への上乗せ及び、左記の4カ国以外には新潟市単独で、それぞれ旅行商品造成報奨金（1,000 円）を交付した。また、報奨金交付制度を現地旅行会社に紹介し、各国から新潟への旅行商品の造成を促進した。

＜交付実績＞

国名	H30 年度 宿泊数	H29 年度 宿泊数	対前年度比	
台湾	9,471 人泊	7,153 人泊	+2,318 人泊	132.4%
中国	2,676 人泊	2,222 人泊	+454 人泊	120.4%
韓国	983 人泊	1,604 人泊	△621 人泊	61.3%
ロシア	366 人泊	408 人泊	△42 人泊	89.7%
アメリカ	181 人泊	212 人泊	△31 人泊	85.4%
マレーシア	120 人泊	0 人泊	+120 人泊	皆増
イギリス	46 人泊	98 人泊	△52 人泊	47.0%
シンガポール	44 人泊	14 人泊	+30 人泊	314.3%
合計	13,887 人泊	11,711 人泊	+2,176 人泊	118.6%

#### （6）食と酒インバウンド交流事業

2,736,947 円

食文化観光を推進定着させるために、先進地であるスペイン・ビルバオ市との継続的な交流連携のもと、新潟清酒をビルバオ市の関係者に対して紹介を行い、食文化都市としての新潟市の認知度向上と関心を高め来訪意欲の向上に努めた。

また、JNTO マドリード事務所主催のセミナーで旅行会社関係者 60 名に、新潟の酒文化等の紹介を行った。

### 3. 観光客受入環境整備事業

#### (1) にいがた観光タクシー利用促進事業

128,615 円

観光客に対するタクシーのサービス内容の向上を目的としたドライバーの現地研修や、観光タクシーに関わる広報・PRを実施し運行促進を図った。参加企業は、万代タクシー(株)、都タクシー(株)、第一タクシー(株)の3社に加え、新たに三和第一交通(株)が加わり4社となった。

- ・にいがた観光タクシー推進協議会 タクシードライバー研修会  
視察先 今代司酒造、峰村醸造  
開催日 10/31～11/22 (計6回実施) 参加者合計 64名
- ・広報・PRの実施  
新潟シティ・グルメガイドブック「ようきなった」や新潟市観光ガイドブック「新潟市 旅手帳」に認定観光ドライバーがご案内するにいがた観光タクシーの情報を掲載。

#### (2) 観光ガイドブック発行支援

1,533,600円

新潟市中心部の飲食店等を掲載した新潟シティ・グルメガイドブック「ようきなった」の作成に協力し、必要部数を買取るとともに、コンベンション参加者や市内ホテル、関係各所へ配布し、食の街新潟のPRと来訪者の満足度向上に努めた。

#### (3) 新潟駅観光案内所等管理・運営

17,271,288円

JNTO認定カテゴリ2の観光案内所として、国内外のお客様に新潟市および広域エリアの観光情報を提供した。また、観光案内の充実や職員のスキルアップを目的とした新潟市内及び県内各地の視察・研修を行い、来訪者の受入れ態勢整備を図った。

##### <新潟駅万代口観光案内センター 案内実績>

	案内人数/件数	対前年度比	
窓口	72,898人	△5,000人	93.6%
うち外国人	4,700人	+569人	113.8%
電話問い合わせ	499件	△96件	83.7%

##### <外国人案内実績>

国籍	案内人数	対前年度比	
1. 台湾	1,004人	+313人	145.3%
2. アメリカ	492人	+14人	102.9%
3. シンガポール	455人	+183人	167.3%
4. 韓国	414人	△16人	96.3%
5. 中国	345人	△107人	76.4%
6. オーストラリア	297人	+49人	119.8%

国籍	案内人数	対前年度比	
7. 香港	270人	+63人	130.4%
8. タイ	242人	+137人	230.4%
9. フランス	156人	+16人	111.4%
10. インドネシア	107人	+39人	157.4%
11. その他42カ国	918人	△122人	88.3%
合計	4,700人	+569人	113.8%

<視察・研修>

- ・新潟市内、関川村、村上市、新発田市、三条市、燕市、JNTO認定案内所研修（東京都）

<手ぶら観光サービス>

- ・預かり数 87個（前年度 197個）

<外国人観光客向け施策>

- ・SADO-NIIGATA Pass（トキめき佐渡・にいがた観光圏）販売
- ・TIC TOKYOと県内各観光案内所とのネットワーク化
- ・無料SIMカード提供サービス
- ・インバウンド戦略構築のための外国人旅行者アンケートの実施

**（４）地域魅力発見事業**

**868,480円**

第67回新潟市観光写真コンクールを実施し、新潟市の観光振興に広く活用できる写真の募集・選出を行った。併せて入賞作品展を開催し、新潟市の観光魅力の周知を図った。

応募人数 105人  
 応募点数 338点（前年度 322点）  
 選出作品数 32点

**（５）にいがた観光親善大使派遣事業**

**5,102,199円**

第9代にいがた観光親善大使を選出し、日本開港五都市交流をはじめ、県内外での観光キャンペーンや新潟市で開催されるコンベンション等で新潟市の観光PRを行った。

<選出事業>

応募者数：31人（男性：6 女性：25）（前年度 23人）  
 予選会 実施日：平成30年5月19日（土）  
 会場：朱鷺メッセ  
 本選会 実施日：平成30年5月25日（金）  
 会場：新潟グランドホテル

<派遣事業>

件数：106件（前年度 117件）

**(6) 日本開港五都市観光交流事業**

**1,075,642円**

日本開港五都市（函館・横浜・神戸・長崎・新潟）観光協議会に参加し連携を深めた。  
また各都市のまつりに、にいがた観光親善大使を派遣し、新潟のアピールに努めた。

＜日本開港五都市観光協議会＞

日時：平成31年2月7日（木）

会場：ホテルJALシティ長崎（長崎市）

＜開港都市みなとまつり＞ 日程は大使派遣日

長崎帆船まつり（4/21～22）

ザ・よこはまパレード（5/2～3）

神戸まつり（5/20～21）

函館港まつり（8/2～3）

＜新潟まつり＞

8/10：市長表敬、民謡流し、歓迎レセプション

8/11：キラキラパレード、市内観光

**(7) 地域内連携推進事業**

**1,353,626円**

＜機関誌「来夢来都」の発行＞

賛助会員及びコンベンション主催者などに、新潟市及び周辺地域の観光とコンベンションに関する情報の提供と、協会の活動状況などを広報するための機関誌「来夢来都」を年4回発行した。

発行：年4回（4月、7月、10月、平成30年1月）

部数：8,000部（2,000部×4回）

＜セミナーの開催＞

協会賛助会員等の経営者・従業員向けにセミナーを実施した。

新潟開港150周年記念 新潟観光・文化研修会「新潟湊の繁栄と新潟開港」

講師：新潟市歴史博物館 館長 伊東 祐之 氏

期日：平成31年1月18日（金）

参加者：76人

＜もてなし推進事業検討ワーキング＞

来訪者への歓迎もてなしの機運醸成と、来訪者の満足度を高めるための「もてなし推進事業」の構築と参加事業者による事業実施、支援体制づくり等の検討を行った。

構成員：商店街、交通事業者、宿泊事業者等26名

開催：計4回

＜新潟まつり花火観覧席運営＞

新潟まつりへの誘客とホテル宿泊者へのもてなしの場として、花火観覧席を設置し、県内外のお客様に楽しんでいただいた。

開催日 平成30年8月12日（日）

場所 信濃川やすらぎ堤右岸

料金 2,000円/人

実績 63人（前年度 127人）

<西堀大型バス駐車場 管理・運営>

- ・利用台数 585 台 (前年度 449 台)

<誘客イベント支援>

- ・食と花の世界フォーラム新潟 2018
- ・日本海夕日キャンペーン
- ・にいがた総おどり
- ・にいがた春咲フェスタ
- ・にいがた湊まち歴史ウォーク

## 1. コンベンション誘致事業

## (1) コンベンションセールス

3,232,213円

## &lt;セールス&gt;

地元新潟の学術機関（大学等）・各種団体支部への誘致活動、情報収集を行うとともに、首都圏へのコンベンション誘致セールス（延べ183カ所）を行った。

また、地方都市コンベンション関連団体加盟6地区合同セミナーへブース出展や誘致セールス等を実施し、首都圏の主催者及び旅行エージェント等に対して新潟のコンベンション開催環境をPRするとともに、学会・大会・企業ミーティング開催情報の収集を行った。

## 地方都市コンベンション関連団体加盟合同誘致セールス

(新潟、松本、びわこ、和歌山、高松、長崎)

期 日：平成30年5月22日（火）

会 場：幕張メッセ

内 容：日本地球惑星科学連合所属学会員に対してセールス活動

期 日：平成30年7月26日（木）

会 場：ホテルグランドアーク半蔵門

内 容：首都圏のコンベンション主催団体102人に対してセールス活動

期 日：平成30年11月29日（木）

会 場：東京湾クルーズ・シンフォニー船内

内 容：首都圏のコンベンション主催団体58人に対してセールス活動

期 日：平成31年3月5日（火）

会 場：ホテルグランドアーク半蔵門

内 容：首都圏旅行会社法人担当者及びPCO向けの合同ワークショップ  
来場者51名に新潟の開催環境をPRした。

## &lt;キーパーソン招聘&gt;

首都圏在住のコンベンション主催者を招聘し、朱鷺メッセ・市内ホテル・観光施設などを視察していただくとともに、当協会の支援制度などのプレゼンテーションを行い、新潟市内での開催をお願いした。

視 察 者：（一社）エレクトロニクス実装学会（7人）

視 察 日：平成30年6月1日（金）

視察箇所：朱鷺メッセ、他

視 察 者：（一財）日本国際政治学会（2人）

視 察 日：平成31年3月8日（金）

視察箇所：朱鷺メッセ、他

<海外インセンティブツアー誘致>

平成30年9月21日(木) VISIT JAPAN Travel & MICE Mart 2018商談会に参加、8社との商談会を実施した。

平成31年2月28日(木) 国際MICEエキスポに来場したシンガポールのバイヤーと商談を実施した。

<国際ミーティングエキスポ出展>

コンベンション主催者との商談会「国際MICEエキスポ2019」に出展し、国際会議観光都市・新潟のコンベンション開催環境をPRするとともに、コンベンションの誘致に努めた。

会 期：平成31年2月28日(木)

会 場：東京国際フォーラム ホールE (東京・有楽町)

主 催：日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー、日本政府観光局

来場者：コンベンション主催者499名、出展者441名、メディア・観光庁・JCCB 役員等94名、合計1,034名

<セミナー・シンポジウム参加>

日本政府観光局(JNTO)などが主催する研修会・セミナー・シンポジウム等に参加し、コンベンションや観光に関する専門性の向上に努めた。

<東北地区コンベンション推進協議会>

東北地区のコンベンションビューロー(青森・弘前・八戸・秋田・横手・盛岡・山形・庄内・米沢・気仙沼・仙台・福島・郡山・会津若松・新潟・長岡・上越)で構成される協議会に参加し、新潟及び東北地区の連携を強化するとともに、コンベンション誘致・支援に係る情報交換を行った。また首都圏で開催された東北地区合同のMICE誘致懇談会にブースを出展し、首都圏のコンベンション主催者へ東北・新潟でのコンベンション開催を呼びかけた。

・定例総会

期 日：平成30年8月23日(木)～24日(金)

会 場：仙台国際センター 展示棟会議室(仙台市)

・職員研修会

期 日：平成30年10月12日(木)～13日(金)

会 場：横手市交流センターy<sup>2</sup>プラザ 研修室3(横手市)

・東北地区MICE誘致懇談会

期 日：平成30年9月6日(木)

会 場：都市センターホテル コスモホール

内 容：首都圏のコンベンション主催団体38人に対しセールス

**(2) コンベンション補助金****34,484,148円**

都市間のコンベンション誘致競争が激化する中で、補助金制度を効果的に活用しながら、積極的な誘致活動を展開し誘致に努めた。

**<コンベンション開催実績>**

	国内	国際	合計	対前年度比	
開催件数	232 件	18 件	250 件	+10 件	104.2%
参加人数	122,833 人	8,631 人	131,464 人	+19,873 人	117.8%

※スポーツ大会・競技会・コンクール等を含む

**<コンベンション補助金交付実績>**

	補助金交付	対前年度比	
申請件数	110 件	+7 件	106.8%
交付件数	93 件	+5 件	105.7%
交付額	34,484,148 円	+9,089,228 円	135.8%

**<経済波及効果調査に基づく参加者消費総額推計>**

総参加者数	131,464人
1人あたりの平均消費単価	38,045円/人
直接消費経済効果	約50億円

**2. コンベンション開催環境整備事業****(1) コンベンション開催支援****4,162,610円**

新潟市で開催されるコンベンションの主催者に対し、開催に必要な助言・サポート、及びコングレスバッグなどの提供を行い開催を支援した。

また、県外からの参加者が500人以上のコンベンションに対し、新潟駅、新潟空港に歓迎看板を掲示するとともに、開催会場に「にいがた観光親善大使」を派遣し、歓迎挨拶や観光PRなどを行い参加者に対する歓迎気運の醸成を図った。

- ・歓迎看板設置件数：35 件/にいがた観光親善大使派遣件数：37 件

**(2) コンベンション開催助成****2,948,820円**

コンベンション開催時の伝統芸能アトラクションに対する助成及び、新潟市内のエキスカーションにおいてバス・水上バスを利用する場合に助成を行い、伝統芸能のPRと活用、市内観光の促進を図った。

- ・おもてなし助成金交付：28 団体（伝統芸能件 27 件、エキスカーション 2 件）

古町花街ぶらり酒実行委員会と連携し、コンベンション参加者向け「大会ぶらり酒」のシステムを構築。専用チラシ・チケットを作成し、参加者に対し新潟の食のPRを行った。

- ・大会ぶらり酒利用実績：13 大会/延べ 1,892 名

<コンベンションボランティア派遣>

コンベンション開催時の受付や会場案内、クロークなど主催者の要望に応じてボランティアを派遣した。また、登録ボランティアの育成及び意見交換を兼ねた研修会を実施した。

- ・コンベンションボランティア派遣件数：5件／延べ25人

<コンベンション開催予定表配布>

平成30年4月以降、及び10月以降に開催予定のコンベンションの予定表を年2回（4月・10月）作成し、賛助会員及び関係者に提供した。

<コンベンション経済効果調査>

コンベンション参加者及び主催者へ新潟での消費額に関するアンケート調査を実施し、コンベンション誘致による地元経済の波及効果を測定した。

- (1) 第61回 日本腎臓学会学術総会  
回答数：249人（参加者4,489人）
- (2) 第22回 日本医療情報学会春季学術大会  
回答数：191人（参加者1,007人）
- (3) 第59回 日本人間ドッグ学会学術大会  
回答数：196人（参加者3,841人）
- (4) 第65回 日本栄養改善学会学術大会  
回答数：200人（参加者2,264人）
- (5) 第29回 日本緑内障学会  
回答数：198人（参加者1,612人）

<参加者消費総額> （再掲）

平成30年度に開催された学会・大会・会議・競技会・コンクール  
件数250件、総参加者131,464人

- ・直接消費経済効果：約50億円
- ・1人あたりの平均消費単価：38,045円／人

## 1 理事会

## 第1回通常理事会（決算）

- ・期 日：平成30年5月31日（木）
- ・会 場：白山会館

## 第2回通常理事会（予算）

- ・期 日：平成31年3月15日（金）
- ・会 場：ホテルイタリア軒

## 2 評議員会

## 第1回評議員会（決算）

- ・期 日：平成30年6月18日（月）
- ・会 場：白山会館

## 第2回評議員会（予算）

- ・期 日：平成31年3月25日（月）
- ・会 場：ホテルイタリア軒

## 3 各団体加入負担

社団法人新潟県観光協会及び大都市観光協会連絡協議会、新潟県国際観光テーマ地区推進協議会などに加入し、引き続き情報収集を行うとともに、連携して対外宣伝と誘客に努めた。

## 4 事務局管理費

公益財団法人会計を適正に執行するため、引き続き税理士法人さくら総合会計と予算の執行管理、及び予算・決算等の資料作成にかかる業務契約を締結した。

## 5 新規加入賛助会員 当初会員数 〈団体会員〉293社

## 新規入会

〈団体会員〉4社

- ・大新潟まつり実行委員会
- ・三和第一交通株式会社
- ・株式会社ANAクラウンプラザホテル
- ・株式会社新潟グランドホテル

## 退 会

〈団体会員〉5社

## 期末会員数

〈団体会員〉292社